

# 白根報

第50号 昭和40年7月10日

発行所 白根市役所  
編集 白根市役所

市の戸籍	
世帯	6,238
人口	34,552
男	16,508
女	18,044
(40.5月中)	
出生	50
死亡	20
婚姻	109
離婚	4
転入	63
転出	82

—こん月の納税メモ—  
**固定資産税 第2期**  
**国民健康保険税 第2期**  
 納期限は**31日**ですから  
 お忘れなく納めてください

## 常に「いまずり米」を 農業の合理化にひと役 経営

「いまずり」のうまい米がいつでも出荷できるというコントリビューター(ライスプラント)が白根農協(風間嘉津治組合長)にお目見えし、七月六日に塚田県知事を迎えて、盛大にしゅん工式をおこないました。

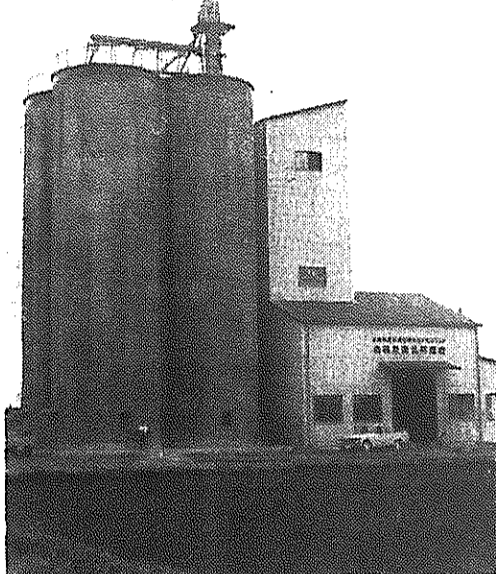
この施設は、ライスセンターではできなかった乾燥から貯蔵までやれる画期的なもので、同農協ではこれを機会に、自立経営農家を育成するため、協業化や集約栽培をすすめ、機械化一貫作業などの生産合理化の構想をえがいています。

このカント 通合理化モデルプラント」と月から、同農協が総工費四、三三三万円(うち国庫補助金二、七八四万円、市補助金四〇〇万円)で、市内能登(理)省が「米麦流 するもの」とついで、昨年九

「いまずり」のうまい米がいつでも出荷できるというコントリビューター(ライスプラント)が白根農協(風間嘉津治組合長)にお目見えし、七月六日に塚田県知事を迎えて、盛大にしゅん工式をおこないました。

## ライスプラントが完工

白根農協



貯蔵サイロは高さ21m直径6mで、これが4本ある。1本に約3,000俵もはいる。

貯蔵サイロは、高さ二一層直徑六mという大きなものが四本あり、このサイロ一本にはなんと二二五〇ト(約三、〇〇〇俵)もはいる。

同農協管内の年間生産量が二万七、〇〇〇俵だから、その約半分がすっぽりはいる勘定。

また、日に三〇ト(約四〇〇から五〇〇俵)を水分一四・五割にする乾燥施設や、一時間に約四ト(約五〇俵)を調整する施設も備えています。

## 中小 退職金制度に加入を 厚生施設拡充にも融資

最近の求人難にとどまらず、中小企業のなかに、従業員が不足し、やむを得ず企業を縮小したり、また、現在いる従業員は、次から次へと大企業に引き抜かれてしまおうという現状ではないでしょうか。そして、中小企業における労働運動の浸透や、若年層の労働意識の向上は、中小企業の低賃金、悪労働条件に甘んずることを許さなくなっています。

これを現実させるには、種々作部門のおもいきった合理化が必要で、このカントリビューターはその合理化にもひと役を買って出られるだろうと、同農協では期待しています。

風間組合長は「この完成により、労働不足や各農家の施設過剰投資などをふせぎ、稲作集約栽培の方向にもつてゆきたい。また、余剰労働力を球根などのアルファ部門にむけ

## 待望の新校舎へ移転 根岸中・災害復旧校舎完成

新瀨地蔵で、校舎は傾き、グラウンドは地下水が吹き上げ、どろ沼と化した根岸中学校。このままでは、近くの小学校が計上されています。このなかの庄瀬保育所は、木造平家建て二八三平方、定員六〇名の公認保育所となるもので、今年度内しゅん工の予定です。

つづいて、追加になった二四二七万円の財源はどうなるかを説明しますと、保育措置負担金四〇万円、国庫支出金二一四万円、県支出金三七万円、前年度からの繰越金八八六万円、市債二五〇万円、計一、四二七万円となっています。

また、当初予算では二〇戸建設される予定になっていた公営住宅は、一般向け配分戸数が災害向け配分戸数の方へまわされたため、一〇戸だけ建てられることになり、予算は五三三万円更正減して、六三三万円で建設することになりました。

根岸中、災害復旧校舎完成。校舎は傾き、グラウンドは地下水が吹き上げて、どろ沼と化した旧根岸中学校(昨年6月16日に写す)

「暴力の排除」を重点として、全国的な運動です。重点目標「暴力の排除」と更生保護の強化」地域社会における暴力排除の機運を一層高め、暴力をきずこうとする全国的な運動です。重点目標「暴力の排除」と更生保護の強化」地域社会における暴力排除の機運を一層高め、暴力をきずこうとする全国的な運動です。

また、もしこの制度に加入された事業主が従業員のための福利厚生施設を拡充するときは、希望により最高一〇〇万円までの融資を受けられます。この制度の窓口は近くの金融機関です。くわしい内容については、金融機関、新瀨工課、市商工会または、新瀨労働事務所(電話一四七二番)にお問い合わせください。

## 議会の動き



第四十八回 白根市議会定例会は、六月十七日開かれ、会期を二五日間にきめたあと、大矢藤平、沢川善太郎、富山寅市、外山儀三郎、高橋和吉の五氏が一般質問にたち、吉沢市長からそれぞれ答弁がありました。

つづいて議事に入り、繰越計算書など三つの報告のあと、第三号議案から第五号議案までを一括上程、各議案の提案理由の説明と、それに対する質疑があり、午後五時近く第一日目は散会しました。

第二日目も前日に引き続き、質疑があり、常任委員会に審査を付託、委員会での議案審査のため二十日まで休会とすることをきめて散会。

最終日の二十一日、本会議を再開。要求米価値上げと、早場米時期別格差金制度強化推進の二つの決議案を決議。つづいて郵便日曜配達方法変更反対決議に関する二つの請願を採択。そのあと、各常任委員長から議案審査の経過報告のとおり、第三号から第五号までの三つの議案を、原案どおり可決。最後に、第一号議案の固定資産評価審査委員会委員に、遠藤久一氏(中塩俵)を、第二号議案の公平委員

一般会計の予算総額は、今回の第一号補正で、一、四二七万円を追加して、五億八、一六一万円になりました。追加になったおもなものとしては、

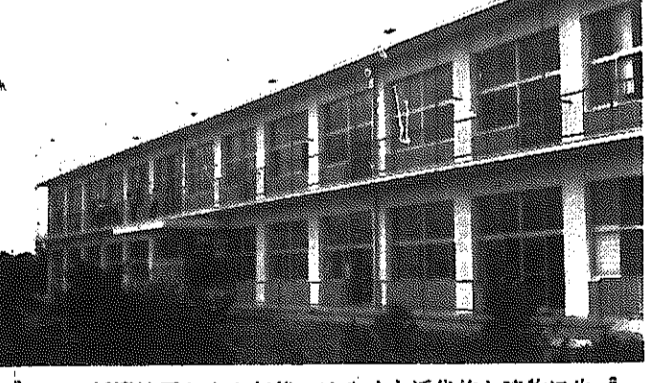
- 庄瀬保育所新築工事費 六一三万円
- 乳児保育所新築追加工事費 五七三万円
- 伝染病院組合患者負担金 一五六万円
- 都市計画図面制作費 四一四万円
- 小中学校標準保護児童生徒に対する学用品と給食費補助 二七〇万円
- 中学校理科、家庭科備品充実費 一〇〇万円

また、当初予算では二〇戸建設される予定になっていた公営住宅は、一般向け配分戸数が災害向け配分戸数の方へまわされたため、一〇戸だけ建てられることになり、予算は五三三万円更正減して、六三三万円で建設することになりました。

また、もしこの制度に加入された事業主が従業員のための福利厚生施設を拡充するときは、希望により最高一〇〇万円までの融資を受けられます。この制度の窓口は近くの金融機関です。くわしい内容については、金融機関、新瀨工課、市商工会または、新瀨労働事務所(電話一四七二番)にお問い合わせください。

また、もしこの制度に加入された事業主が従業員のための福利厚生施設を拡充するときは、希望により最高一〇〇万円までの融資を受けられます。この制度の窓口は近くの金融機関です。くわしい内容については、金融機関、新瀨工課、市商工会または、新瀨労働事務所(電話一四七二番)にお問い合わせください。

また、もしこの制度に加入された事業主が従業員のための福利厚生施設を拡充するときは、希望により最高一〇〇万円までの融資を受けられます。この制度の窓口は近くの金融機関です。くわしい内容については、金融機関、新瀨工課、市商工会または、新瀨労働事務所(電話一四七二番)にお問い合わせください。



新瀨地震から1年後、はやくも近代的な建物に生まれ変わった根岸中学校災害復旧校舎

校舎は傾き、グラウンドは地下水が吹き上げて、どろ沼と化した旧根岸中学校(昨年6月16日に写す)



校舎は傾き、グラウンドは地下水が吹き上げて、どろ沼と化した旧根岸中学校(昨年6月16日に写す)